

障がい者団体の概要

○ 一般財団法人 ぜんにほんろうあれんめい 全日本ろうあ連盟

概要	<p>全日本ろうあ連盟は、全国47都道府県に傘下団体を擁する全国唯一のろう者の当事者団体です。</p> <p>ろう者の人権を尊重し文化水準の向上を図り、その福祉を増進することを目的としています。</p>
代表者	石野富志三郎 理事長
設立年	1947年(昭和22年)
構成	<p>団体数：47団体（全国都道府県に1団体）</p> <p>会員数：19,085名（2018年3月31日現在）</p>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳の認知・手話通訳事業の制度化 ・聴覚障害を理由とする差別的な処遇の撤廃 ・聴覚障害者の社会参加と自立の推進・調査研究事業の実施 ・国際交流の実施 ・文化、スポーツの振興等

○ 社会福祉法人 にほんしんたいしょうがいしゃだんたいれんごうかい 日本身体障害者団体連合会

概要	<p>全国63都道府県・政令指定都市の身体障害を中心とする当事者団体と中央の障害種別団体（公益社団法人日本オストミー協会、一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会）の65団体で構成。障害者の立場から、人権の保障、社会参加の促進、すべての人の社会“Society for All”の実現をめざし活動しています。障害の種別や有無にとらわれず、全国組織のネットワークをいかし、国や政党等への要望や政策提言など幅広い活動を行っています。全社協障害関係団体連絡協議会や日本障害フォーラム（JDF）の構成メンバーとしても活動しております。</p>
代表者	阿部 一彦 会長
設立年	1958年(昭和33年)
構成	<p>加盟団体数（又は支部数等）：65団体</p> <p>会員数：約1,400団体／加盟団体及び関係市区町村支部</p>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日本身体障害者福祉大会の開催 ・中央障害者社会参加推進センター事業 ・障害者相談支援事業及び障害者相談員活動強化 ・障害福祉の向上を目的とした政策提言及び要望活動 ・障害理解促進事業 ・バリアフリー促進のための事業 ・出版活動（相談員活動事例集、相談員マニュアル等） ・機関紙の発行

○ 一般社団法人 にほんはったつしょうがいねっとわーく 日本発達障害ネットワーク (JDDnet)

概要	日本発達障害ネットワーク(JDDnet)は、発達障害関係の全国および地方の障害者団体や親の会、学会・研究会、職能団体などを含めた幅広いネットワークです。我が国における発達障害を代表する全国組織として、従来制度の谷間に置かれ支援の対象となっていなかった、あるいは適切な支援を受けられなかった、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等の発達障害のある人およびそのご家族の権利と利益の擁護者として、理解啓発・調査研究・政策提言等を行い、発達障害のある人の自立と社会参加の推進に向けて活動を行っています。
代表者	市川 宏伸 理事長
設立年	設立年：2005年（平成17年） 一般社団法人設立：2010年（平成22年）
構成	加盟団体数：正会員 20 団体、エリア会員 40 団体、都道府県ネットワーク 9 団体（平成 29 年 9 月時点） 会員数：149,815 名（平成 29 年 5 月時点 ※正会員団体のみ）
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発達障害啓発週間イベントなど、発達障害の普及啓発活動 ・ 人材育成研修会、都道府県ネットワークセミナー、年次大会等、発達障害に関わる研修会の開催 ・ 各省庁への政策要望の提出、委員会審議会等への参画 ・ 各党障害者関連委員会、議員連盟等への参画 ・ 発達障害の支援を考える議員連盟との連携

○ 一般社団法人 ぜんにほんしかくしょうがいしゃきょうぎかい 全日本視覚障害者協議会

概要	視覚障害者の生活と権利を守り高め、差別のない平和で民主的な社会を建設することを目的とする諸活動をしております。
代表者	田中 章治 会長
設立年	設立年：1967年（昭和42年）
構成	会員数：約 1,000 名（23 都道府県に加盟組織（社員）を持つ。）
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加と平等、人権の擁護に関する事業。 ・ 悩みや要望の収集に関する事業。 ・ 情報収集、調査、点検に関する事業。 ・ 啓発、宣伝に関する事業。 ・ 関係機関への要望に関する事業。 ・ スポーツ、文化の振興、健康増進に関する事業。 ・ 平和、国際交流に関する事業。 ・ 機関誌の発行に関する事業。 ・ その他目的を達成するために必要な事業。

○ 社会福祉法人 日本盲人会連合

概要	日本盲人会連合は視覚障害者自身の手で、“自立と社会参加”を実現しようと組織された視覚障害者の全国組織です。1948年(昭和23年)に結成された、都道府県・政令指定都市における61の視覚障害者団体の連合体で、国や地方自治体の視覚障害者施策(人権、福祉、教育、職業、環境問題等)の立案・決定に際し、視覚障害者のニーズを反映させるため、陳情や要求運動を行っています。
代表者	竹下 義樹 会長
設立年	1948年(昭和23年)
構成	団体数 61団体 会員数 約50,000名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全国盲人福祉大会の開催 ・情報宣伝活動の実施(月刊の点字情報誌『点字日本』、録音テープ版情報誌『日盲連アワー』、インターネット版情報誌『声のひろば』、墨字版情報紙『愛盲時報』等) ・点字図書館、点字出版所、録音製作所、更生相談所(総合相談室)の設置運営 ・調査研究事業の実施 ・国際交流の実施 ・文化、スポーツの振興等

○ 大活字文化普及協会

概要	大活字文化普及協会は、すべての人が読書や読み書きできる読書権が保障される社会づくりを目的としております。
代表者	相賀 昌宏 理事長(小学館代表取締役社長/日本書籍出版協会理事長等)
設立年	2011年(平成23年)
構成	約4,000名(個人・図書館・書店・高齢者施設等)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字本発行と普及および大活字版の行政資料の制作等 ・読み書き(代読・代筆)情報支援サービスの研修会運営 ・読書権保障の基本法制定を目的とする啓もう、啓発活動